

第5節 [SAT] 3.19

大宮アルディージャ VS 徳島ヴォルティス

のんびりタイム
—クッキーやクッキーを美味しく!

エンジョイタイム
—ピッチイベントを盛りましょう!

ホットタイム
—いよいよウォーミングアップ開始!

共同タイム
—キックオフ直前!
みんなで最高の雰囲気を作ろう!

13:00 KICK OFF

10:50 フレンドリーマッチ
supported by NTT東日本埼玉事業部

11:25 大宮三橋
フットボールクラブジュニア
VS
与野フットボールクラブ
八幡

11:30頃 ビジョンdeフォト
supported by YANASE

11:35頃 アルディと「ピッチde PK対決」
supported by アルネットホーム

12:00頃 ダンスパフォーマンス!
PINK MONSTERS

12:10頃 プレーヤーズボイス
一人一旗大作戦
～ゲートフラッグで選手を迎えよう～

12:20 手拍子大作戦
～ウォーミングアップ開始～

12:50 両チームメンバー紹介
サポーターの歌
「叫ばずにはられない」
※サポーターの歌は専用収録による音源の再生になります。

12:55 選手入場を盛り上げよう!!
両チーム選手入場

NACK5スタジアム大宮

1ゲート 2ゲート 3ゲート

SA自由・Wエリア S指定 SA自由・Eエリア

セブンイレブン
テーブルシート

セブンイレブン
カウンターシート

North West East South

ホームメイン SA指定 ホームメイン S指定 ホームメイン SA指定

各種施設・サービス

- 飲食売店
- グッズ売店
- ファンクラブブース
- 検温コーナー

1 EVENT
明治安田生命大宮支社「健活ブース」
日頃の野菜接種状況がわかる「ベジチェック」や「血管年齢測定会」の設置に加え、お楽しみ抽選会も開催します。

2 GOODS
SQUIRREL LOGO・
クルーネックスウェット
6,050円(税込)

3 GOURMET
ナザルケバブ
ケバブサンド
600円(税込)

イベント

- ワンコインスピードくじ
- ガチャガチャ
- アルディージャ後援会
- 明治安田生命大宮支社「健活ブース」

スタジアムではマスクを着用してください。
・飲食でマスクをはずす際は会話を控えてください。
・手洗い、手指消毒をこまめに行うようにしてください。
・待機列では間隔をあけてお並びください。
・場内に喫煙所はありません。
・アルコール類、飲食はご自身の席でお楽しみください。

大宮アルディージャ公式SNSでは
クラブの最新情報を発信しています

#大宮_徳島 をつけて投稿しよう!

Twitter Instagram Facebook YouTube LINE

大宮アルディージャ オフィシャル・マッチデープログラム 発行日: 2022年3月19日 発行: 大宮アルディージャ 〒331-8585 埼玉県さいたま市西区大宮4-25-3 大宮アルディージャ「オレンジキューブ」 制作: ELGOLAZO 撮影: 山田 勉、早草 紀子、高須 力

アルディージャサッカースクール

県内 13カ所

新規スクール生募集中!

まずは無料体験から

スクール生は
ホームゲーム
全試合
観戦できる!

お問合せ 大宮アルディージャサッカースクール事務局

school@ardija.co.jp 0570-003839 (土・日・祝日を除く12:00~19:00)

詳しくは
クラブ公式
サイトへ

OMIYA ARDIJA

OFFICIAL MATCHDAY PROGRAMME

託された腕章

24 Keisuke NISHIMURA

プロ1年目の2020年から、最終ラインを支えてきた。2シーズン連続でリーグ戦30試合以上に出演し、今季は開幕からキャプテンマークを巻いている。それだけに、西村慧祐は4戦を終えて2分2敗という成績を厳しく受け止める。チームで1人だけに託される腕章の重みが、結果に対する責任を強く感じさせるのだ。

「チームを引っ張りたい、勝たせたいという思いがあります。それを体現できていないのは自分の力不足でもありませんし、悔しい思いがあります」

4試合で8失点を喫していることにも、歯がゆさを覚えているはずだ。かねてから「失点をしなければ、少なくとも負けることはない」と話しているが、クリーンシートを記録することができず、70分以降の失点が多いことに対して、問題意識を高めている。

「割り切って守るところや、時間帯を考えたプレーが必要かなと思います」

チームのパフォーマンスについては、成果と課題を見つけている。

「それぞれの試合で手ごたえがあるなかで、勝ち切れていない。それはやはり、改善するところがあるんだろうと思います」

最終ラインからのビルドアップは、手応えの1つにあげられるかもしれない。自陣でボールロストをする痛みも経験しながら、試合ごとに精度を上げている印象だ。前節の栃木SC戦では最終ラインからいねいにボールを動かし、相手のプレッシャーをはがしていった。

「栃木戦に関しては、相手が前から来るのは分かっていた。後ろからつなぐことについては、表現できるシー

ンが多かったと思います」

今節対戦する徳島ヴォルティスも、ハイプレス仕掛けてくる。「うまく外せれば」と西村は話す。 「下でつなぐことに固執せずに」とも言う。

チームは開幕から毎試合ゴールを挙げているが、シュート数で相手を上回ったことがない。いずれの試合も1ケタのシュート数にとどまっている。自陣からのビルドアップを大切にしつつも、ゴール前に人数をかけるか、シュートへ持ち込むために、中長距離のパスも選択肢として用意しておく、ということなのだろう。

徳島戦への思いを聞かれると、「ここで1つ勝てば、チームは良い方向へ進んでいくはず」と、強い決意を言葉に込めた。シーズン初勝利を手繰り寄せるために、西村は攻守に存在感を発揮していく。

(戸塚 啓)

WE SUPPORT OMIYA ARDIJA

ドコモ NTT東日本 武蔵野銀行 富士薬品 しまむら

武蔵コーポレーション FRONTIER UNDER ARMOUR

アイダ設計 Asahi ARCHE オータースーツ SADA KODEN Coca-Cola

東武トップアース Panasonic Homes 富士住建 MIZUHO MOVIX さいたま MOVIMENTO EXED エクソグループ NCS 日本コムス株式会社 MIRAIT

NTTアド WAKWAK NTTコムウェア NTT DATA NTT都市開発 NTTビジネスアシスト NTTフロンティア TeNeWeb

